

ボランティアコーディネーション力3級検定試験実施 にあたっての注意事項

1 申込み上の注意点について

- (1) お身体の不自由な方で、受験の際に教室や受験方法に配慮が必要な場合は沖縄県社会福祉協議会ボランティア・市民活動支援センターまで事前にご連絡ください。
- (2) 以下の場合は受験することができません。
 - ・ 申込期日を過ぎて、受験申込書が本会に到着した場合。
 - ・ 申込書が受付期間内に到着しても、書類または手続き等に不備があった場合。
 - ・ 申込みに際し、所定の方法で申込みをされていない場合。

2 キャンセルについて

受験料を期限内にお振込みいただけない場合は、申込みを取り消させていただきますので、予めご了承ください。何らかの事情がある場合は、期限内に本会までご連絡ください。

受験料振込後の申込みの取り消し、払い戻しは主催者側に非がある場合を除いて返金できませんのでご了承ください。

3 台風等の自然災害による延期または中止について

台風等の自然災害によって、6月30日（火）の検定試験の実施が困難であると予想される場合には、実施日の前の週の金曜日・午後15時までに延期を決定し、受験者へ連絡いたします。

なお、延期した場合は、試験監督者等と調整した後、改めて検定試験日を連絡いたします。

順延日においてもなお、台風等の自然災害によって実施が困難と判断された場合、「ボランティアコーディネーション力3級検定」を中止いたします。その際、受験料¥4,000を返金致します。

4 受験票について

申込み締切後、6月上旬頃から順次送付予定ですが、6月10日を経過しても受験票やテキスト等が届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、必ず本会へお問合せください。

5 持ち物について

受験票・筆記用具、公式テキスト

6 受験上の注意点について

- (1) 次に該当する行為をした受験者は、その場で退場・失格とし、答案の採点はいたしません。また、不正行為等が合格認定後に判明した場合は、その合格を取り消しとし、以後の受験をお断りする場合があります。
 - ・ 本人以外が受験する。
 - ・ ほかの受験者に迷惑をかける。
 - ・ 試験監督の指示に従わない。
 - ・ 携帯電話やPHSなどを使用する（時計として使用することもできません）。
 - ・ 録音機器、カメラ、辞書、テキストなどを使用する。
 - ・ その他不正行為
- (2) 「問題用紙・答案用紙の持ち出し」や「途中退出後、試験時間内での再入場」も不正行為とみなしますのでご注意ください（※試験時間終了後に、受験者皆様への周知事項がありますので、試験時間終了後に途中退席者にも再入場いただきます）。
- (3) 受験者の答案は公表いたしません。また、問題に関する質問には一切お答えできません。

7 合否結果発表について

試験後1ヶ月以上経過しても検定結果が届かない場合は、日本ボランティアコーディネーター協会へ直接お問合せください。なお、合否・採点・試験問題の内容に関するお問合せには一切お答えできません。

8 合否結果の共有について

本検定の合否通知については、日本ボランティアコーディネーター協会から受験者本人にのみ行われます。

9 個人情報の取り扱いについて

当該検定の申し込みによって取得した個人情報は、受験票や試験結果の発送等の検定試験に関わる受験者との連絡、受験者の受験履歴の管理、合格者名簿の管理、本会が行う研修等の案内の目的にのみ使用いたします。また、承諾なしに第三者に提供・開示することはありません。

10 駐車場について

会場は、駐車台数に限りがあり、近隣には有料駐車場もありませんので、なるべく公共交通機関を利用するか、お乗り合わせの上御来場ください。